

さんすう しょう くみ ぼん なまえ  
〔算数〕 小2 組 番 名前

★先生方へ～解答欄の 1 ～11 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

1 <sup>1</sup>  $12 - 4$        $16 - 9$

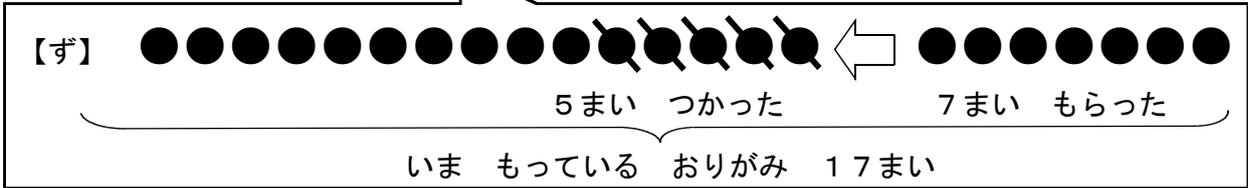
2 <sup>2</sup> あ と う ぬりつぶされている マスの かずを くらべます。

3 (1) <sup>3</sup> え      (2) <sup>4</sup> う

4 <sup>5</sup> ① の ほうが  4 はいぶん おおく はいる。

なかみを うつした コップの かずで くらべます。

5 (1) <sup>6</sup> しき  $15 - 5 + 7$       <sup>7</sup> こたえ 17まい

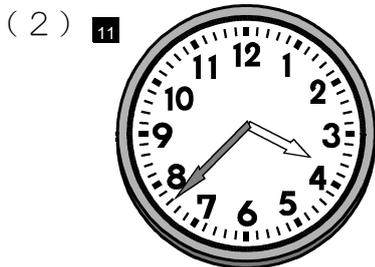
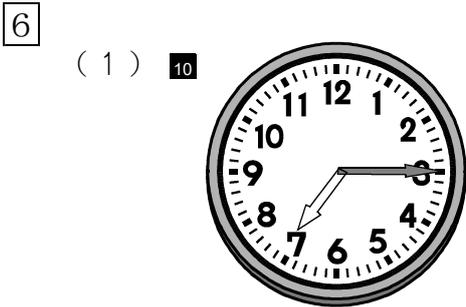


(2) <sup>8</sup> しき  $14 - 5$  ずに なにも かいていなくても、しき、こたえが あってれば せいかいです。

<sup>9</sup> こたえ しろい はな が 9ほん おおい。



ずに なにも かいていなくても、しき、こたえが あってれば せいかいです。



[算数] 小3 組 番 名前

★先生方へ～解答欄の 1 ～ 10 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

1

1

$$10 - 7$$

10 - 7 = 3 でも  
せいかいです。

3本の直線 (ちよくせん) でかこまれた形を三角形といいます。

2

ア  
2

(れい)  
直線 (ちよくせん) でかこまれていないから。

イ  
3

(れい)  
1つの辺 (へん) が直線 (ちよくせん) でないから。

かこまれていないことを書いていけば、正かいです。

辺 (へん) がまがっていることを書いていけば、正かいです。

3

(1) 4 ( 1 mm 5 mm 5 cm )

(2) 5 ( 18 cm 88 cm 1 m 80 cm )

(3) 6 ( 6 cm 7 m 170 m )

(もっていたおり紙の数) - (のこりのおり紙の数) = (あげたおり紙の数) になります。

4

しき 7

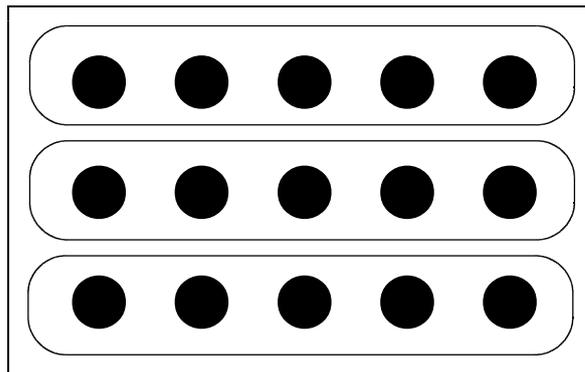
$$38 - 29$$

答え 8

9まい

5

(1) 9 (れい)



15この  $\frac{1}{3}$  は、  
15こを、3つに分けた1つ分です。

(2) 10 (れい)

もとの大きさがちがうと、  
 $\frac{1}{3}$  の大きさもちがうからだよ。

もとの大きさがちがうことを書いていけば、正かいです。

令和3年度「ほっかいどうチャレンジテスト」前年度問題（第1回）  
 小学校第4学年

算数 解答（児童用）

1	(1)	<b>1</b>	5	(2)	<b>2</b>	$\frac{3}{7}$
---	-----	----------	---	-----	----------	---------------

(3)	<b>3</b>	8	8分の1の8こ分は、8分の8で1と同じ大きさです。
-----	----------	---	---------------------------

2	(1)	<b>4</b>	g	(2)	<b>5</b>	kg	(3)	<b>6</b>	t
---	-----	----------	---	-----	----------	----	-----	----------	---

3	(1)	<b>7</b>	$\frac{2}{5}$ m	(2)	<b>8</b>	$\frac{5}{6}$ L
---	-----	----------	-----------------	-----	----------	-----------------

4	(1)	<b>9</b>	重い方 ウ→イ→ア→エ	(2)	<b>10</b>	工
---	-----	----------	----------------	-----	-----------	---

2kg300gは2kgよりも300g重く、1750gは2kgよりも250g軽いので、2kgにいちばん近い重さは1750gになります。

5	(1)	<b>11</b>	150g
---	-----	-----------	------

(2)	<b>12</b>	求め方 (れい) あずきと箱の重さは240gで、箱の重さは150gだから、 $240 - 150 = 90$ で、あずきの重さは90gになります。
-----	-----------	--

	<b>13</b>	答え 90g	あずきの重さは、全体の重さ（あずきと箱の重さ）から箱の重さを引くことで求められることが書かれていれば、正かいです。
--	-----------	-----------	---

6	(1)	<b>14</b>	350人くらい
---	-----	-----------	---------

(2)	<b>15</b>	(れい) メモ1は、12月の人数に着目して書かれていて、メモ2は、7月の人数と12月の人数の差に着目して書かれています。
-----	-----------	---

次の①、②が書かれていれば、正かいです。  
 ①メモ1が12月の人数に着目して書かれていることを表す言葉や数  
 ②メモ2が7月の人数と12月の人数の差に着目して書かれていることを表す言葉や数

令和3年度「ほっかいどうチャレンジテスト」前年度問題（第1回）  
小学校第5学年

算数 解答（児童用）

★先生方へ～解答欄の 1 ～12 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

1 (1) 1 式  $72 \div 3$  2 答え 24 人

(2) 3 ① 2 ② 1 ③ 1 ④ 0 ⑤ 6 ⑥ 16  
⑦ 16 ⑧ 108 (すべてできて正解)

2 4 角アの角度 250 度  
次の①②が書かれていれば正解です。  
①角アを $180^\circ$ と $70^\circ$ に分けて調べたこと  
② $180^\circ$ と $70^\circ$ を足したこと  
5 説明 (れい)  
角アから $180^\circ$ を引いた分の角度を測り、 $180^\circ$ に測った分の角度の $70^\circ$ をたして $250^\circ$ を求めました。

3 (1) 6 エ (2) 7 式  $40 \times 25$

4 (1) 8 ウ  
「ハンカチを持ってきた人数であること」「ティッシュペーパーを持ってこなかった人数であること」が書かれていれば正解です。

(2) 9 説明 (れい)  
8は、ハンカチを持ってきて、ティッシュペーパーを持ってこなかった人数です。  
10 記号 ②

5 (1) 11 午後2時のとなりの教室 (2) 12 イ

折れ線グラフでは、線のかたむきに注目すると、変わり方がくわしくわかります。線のかたむきが急であるほど、変わり方が大きいことを表しています。

令和3年度「ほっかいどうチャレンジテスト」前年度問題（第1回）  
 小学校第6学年

算数 解答用紙（児童用）

★先生方へ～解答欄の 1 ～ 16 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

1 (1) 1

(2) 2  (0.6、180、□のすべてでできて正解)

180÷0.6は「0.6mのリボンの代金が180円であること」、  
 1800÷6は「6mのリボンの代金が1800円であること」を示  
 しています。どちらもリボン1mの代金を求めています。

2 3 式  4 答え

「 $\square \times 1.2 = 480$ 」 「 $480 \div 120 \times 100$ 」 「(増量後の洗剤の量)÷1.2」のいずれかの式でも正解です。  
 増える前の量を□とすると、20%増量したあとの量は、1.2倍になります。ですから、式は、 $\square \times 1.2 = 480$ となります。□の大きさは $480 \div 1.2$ で求められます。

3 5

三角形アウエと三角形イウエ、三角形アイウと三角形アウエ、三角形アイエと三  
 角形イウエのいずれかを書いていても正解です。 (2組できて正解)

6 三角形カキクと三角形ケキクは、底辺と高さが同じなので、面積が等しくな  
 ります。  
 (例)  
 三角形⑥は、これら2つの三角形に共通しています。  
 三角形④と三角形⑤は、面積が等しい三角形から共通の三角形⑥  
 を引いたものです。  
 だから、三角形④と三角形⑤の面積は等しくなります。

次の(1)(2)を記述していれば正答です。  
 (1)三角形⑥が、2つの三角形（三角形カキクと三角形ケキク）に共通していること  
 (2)三角形④と三角形⑤は、面積が等しい三角形から共通の三角形⑥をひいたものであること

4 (1) 7  (2) 8

グラフ2から「市全体の水の使用量」は変化がない  
 ことがわかり、グラフ3から「市の人口」が増えている  
 ことがわかります。  
 これらを関連付けると、1人当たりの水の使用量は  
 減っていると判断することができます。

5

(1) 9

ともみ  
ウ

はるお  
ア

あかね  
イ

(すべてできて正解)

$80 \text{ (cm)} \times 24 \text{ (人)} = 1920 \text{ (cm)}$  は、24人分のリボンの長さを表しています。

$2000 \text{ (cm)} \div 80 \text{ (cm)} = 25 \text{ (人)}$  は、1人分のリボンを25本取ることができるかを表しています。

$2000 \text{ (cm)} \div 24 \text{ (人)} = 83.3\cdots \text{ (cm)}$  は、リボンを24人で分けると、一人分が83.3... (cm)であることを表しています。

(2) 10

(例)  
厚紙のたての長さは39cmです。  
正方形の1辺の長さが9cmだから、  
 $39 \div 9 = 4$ あまり3で、正方形はたてに4個かくことができます。  
正方形は、たてに4個、横に6個かくことができるので、  
 $4 \times 6 = 24$ で、24個かくことができます。

次の①②③の全て、または①、③を書いていると正答とします。  
① 正方形をたてに何個かくことができるかを求める式や言葉  
② 正方形をたてに4個かくことができること  
③ 4と6の積が24であることを求める式や言葉

6

(1) 11

イ

(2) 12

$\frac{11}{6} \text{ m}$

もとにする量が異なる分数は、1つ分の大きさが異なります。

7

(1) 13

(例)  
放課後にだぼくをした人数

「36」は何を表しているか単位に着目して表します。36は人数を表しています。

(2) 14

ア

表にはいろいろな情報が示されているので、数の意味を考えながら、目的に応じて必要な情報を取り出し、資料を読み取るようにしましょう。  
 $220 \text{ (休み時間にけがをした人)} \div 837 \text{ (けがをした全体の人数)} = 0.262\cdots$ で約26%になります。

8

(1) 15

イ

(2) 16

ア、イ

病院前を通るバスは $12 \div 24 = 0.5$ であることから、30分かかることがわかります。

学校前のバス停からスーパーマーケット前のバス停までは18分かかります。  
スーパーマーケット前のバス停から歴史資料館前のバス停までは、300mあり、分速60mで歩くことから、 $300 \div 60$ で求めます。したがって、式は $18 + 300 \div 60$ となります。